

給食費などに活用を！

岡安町の
渋谷組

西八田小PTAに200万円

「西八田地区に子どもが増えるよう、給食費などに役立て」と

岡安町の総合建設業・渋谷組(濱谷良作社長)

が、同町の西八田小学校(山中大介校長、74人)のPTA(橋本和幸会長)に今年も200万円を寄付した。給食費の半額に寄付を充當することで、同校が

集金する給食費の保護者負担を半減できる。

同社は2021年度

以降、6年間をめどに同校PTAに各年200万円を寄付。5年目に当たる今回、同校出身の濱谷社長が橋本会長に目録を手渡した。

PTAの梅原章弘副会長と四方亮副会長も

生の子どもが2年生の年度から同社の給食費寄付に支えられてきた

という橋本会長は「日本賃金が伸びず物価も高騰する中での支援は家庭にとってありがたい。子どもが複数人の保護者は給食費の負担も増える。今後もぜ

ひご協力を」と濱谷社長に感謝状を贈った。

同校では寄付を給食費に生かすほか、昨年度からは廊下に「渋谷文庫」と題した書架を設置。年間100冊をめどに図鑑や学習漫画などの導入を進めており、子どもや保護者、住民らが借りられるようになっている。【朝倉聰】

「渋谷文庫」の書籍にも

